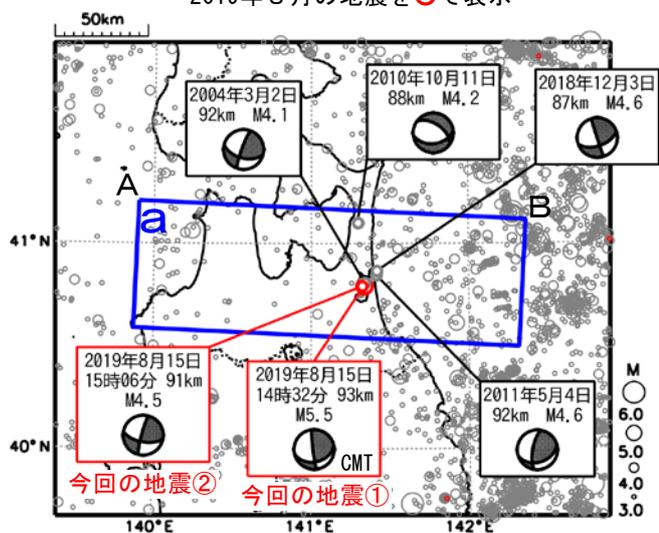


## 8月15日 青森県三八上北地方の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2019年8月31日、  
深さ0～200km、 $M \geq 3.0$ )、  
2019年8月の地震を○で表示

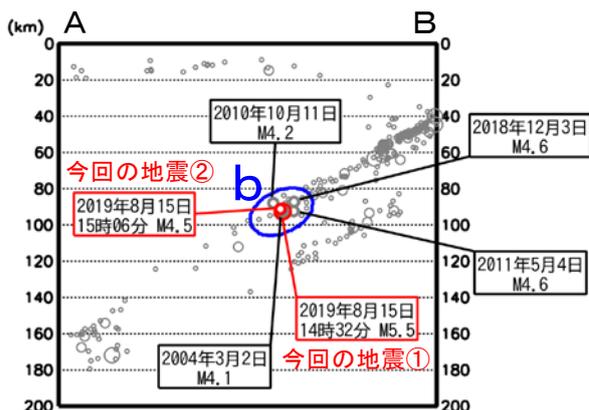


2019年8月15日14時32分に青森県三八上北地方の深さ93kmでM5.5の地震（最大震度4、今回の地震①）が発生した。また同日15時06分にはほぼ同じ場所の深さ91kmでM4.5の地震（最大震度3、今回の地震②）が発生した。これらの地震は、太平洋プレート内部で発生した。今回の地震①の発震機構（CMT解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型である。また、今回の地震②の発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ型である。

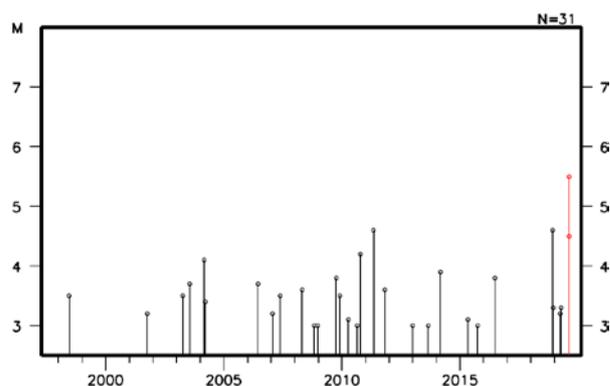
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が時々発生していたが、M5.0以上の地震は今回の地震①が初めてである。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、1945年2月10日にM7.1の地震（最大震度5）が発生し、死者2人の被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

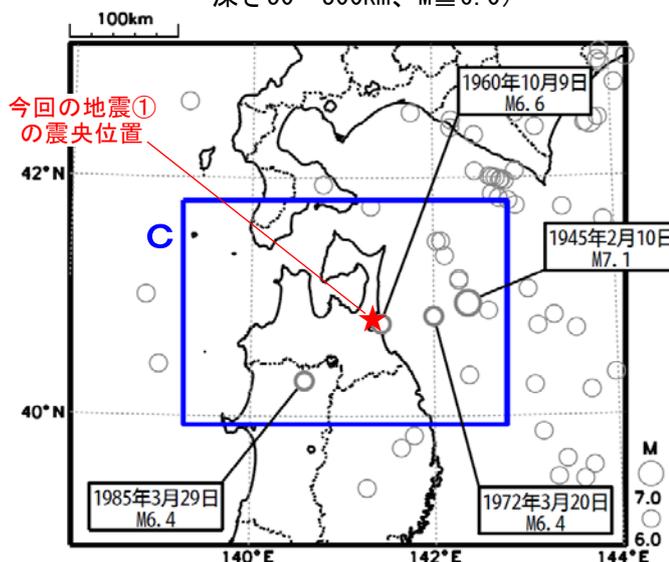
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図



震央分布図  
(1922年1月1日～2019年8月31日、  
深さ50～300km、 $M \geq 6.0$ )



領域c内のM－T図

